

発信：ドラッグユタカ ヘルスサポートチーム

今回は、最近明らかになってきた、特殊な理由で生じる食物アレルギーについてです。

ドラッグユタカの薬剤師・登録販売者へご相談下さい。



今月のテーマは… 食物アレルギー

通常のお食物アレルギー



原因となる物質（アレルゲン）を繰り返し摂取することにより、体内にそのアレルゲンに対する抗体ができ発症します。成長するにつれ軽減されたり、全く発症しなくなる人が多いです。

一般的な食物アレルギー



1 アレルゲンを食べているうちに、体内に抗体ができる



2 その後にアレルゲンを含む食品を食べると…



3 抗体が反応してアレルギーが発症



皮膚・粘膜吸収による食物アレルギー



眼や鼻の粘膜や傷んだ皮膚からアレルゲンを繰り返し吸収するうちに抗体が作られ、アレルゲンやそれに似たタンパク質を食べた後に発症します。最近、某洗顔石鹸に含まれた加水分解小麦によるこのタイプの食物アレルギーが、相次いで報告されました。

皮膚・粘膜経路の食物アレルギー

1 アレルゲンを体内に取り込むうちに、抗体が作られる



加水分解小麦入りの石鹸

2 アレルゲンに似たタンパク質を含む食物を食べると…



3 アレルギー発症
顔がはれてかゆい！




口がはれた！

運動誘発性アレルギー

運動誘発性アレルギーは、特に皮膚・粘膜吸収経路の食物アレルギーにおいて、発症に至るきっかけの一つとして注目されています。食後2～3時間の間に生じることが多く、運動によりタンパク質の消化が不十分なまま体内に吸収されることが原因と考えられています。

皮膚・粘膜からの吸収をきっかけとする食物アレルギーの例

アレルゲン	アレルギーを起こす食べ物
加水分解小麦	小麦
ラテックス(天然ゴム)	バナナ、アボカド、キウイなど 
ハンノキ、シラカバ花粉	リンゴ、桃、梨、梅などバラ科の果物、キウイ、ニンジンなど
ブタクサ花粉	スイカ、メロン、キュウリなど
ヨモギ花粉	リンゴ、キウイ、ニンジンなど 

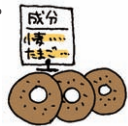
一度発症してしまったら



皮膚・粘膜経路のアレルギーは治りにくく、アレルゲンに似たタンパク質にも反応してしまうことが多い疾患です。もし発症してしまったら、以下の点に注意する必要があります。



成分表示に気を配り、少しでもアレルゲンを含むと考えられる製品は摂取しない。



思わぬ物にアレルゲンが入っていることがあるため、同じ物を大量に摂取しない。



食後は最低2時間安静にする。



軽度の食物アレルギーに

食物等のアレルギーによるじんましん、湿疹・かぶれ等に効果を発揮。花粉やハウスダスト等によるアレルギー性鼻炎の症状にも有効です。



エーザイ スカイナールAL錠 24錠 1,080円